

6. 競争的研究資金獲得状況

看護学専攻

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
澤井照光・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 地域における多施設・多職種協働体制強化により推進するストーマケアの標準化
黒田裕美・教授	国際ロータリー第2740地区	代表	国際ロータリー第2740地区補助金 先天性疾患に関する睡眠障害
石松祐二・教授	NPO法人「長崎県地域医療の研究支援を目的とした医師団」	代表	インフルエンザ後の肺胞マクロファージの細菌貪食能への影響およびマクロライドの効果
江藤宏美・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(A) テーラーメイドな出産・育児を促進するオキシトシン活性化プログラムの開発と普及
江藤宏美・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) ICTを活用したDVハイリスク妊婦への支援プログラムの開発と評価
江藤宏美・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) 骨盤底機能障害を予防する助産ケアのプログラム開発
江藤宏美・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) 女性活躍推進時代に働く女性と男性の地域包括子育て母乳育児支援プラットフォーム構築
江藤宏美・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) 助産師教育における実習生の質保証のための助産学共用試験の実用化と認証システム開発
大西真由美・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的研究(萌芽) 薬物事犯による刑事施設入所中の累犯受刑者の保健医療ニーズと社会生活定着要件
大西真由美・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 在日外国人の災害対策における特有のニーズと共助の担い手としての可能性の探求
大西真由美・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 女性外国人技能実習生のリプロダクティブヘルスニーズに対する支援の構築
大西真由美・教授	令和3年度JA共済連委託研究	代表	地域住民の食生活と腸内細菌叢および体内重金属曝露の関連
本田純久・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 高齢者の介護購買力が家族介護者の仕事と生活に与える影響
本田純久・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) なぜ人々は聖水治療を求めるのか：エチオピア北部聖地の事例研究
本田純久・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 子どもはいかに出生コホート調査参加意識を形成しインフォームド・アセントに至るのか

本田純久・教授	国立がん研究センター	分担	がん研究開発費 共同研究グループのデータセンター間の連携によるがん治療開発研究の効率化と質的向上のための研究
松浦江美・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 患者力を高めるためのシミュレーション患者教育プログラムの開発と介入効果
松浦江美・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 統合失調症者のリハビリとスポーツ科学に関する研究
松浦江美・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 関節リウマチ患者に関わる看護師の看護実践能力を高めるための看護介入モデルの検討
松浦江美・准教授	長崎大学科研Bチャレンジプロジェクト	代表	小学校からのセルフマネジメント能力育成プログラムの開発～がん予防や望ましい生活習慣の確立の推進に向けて～
上野和美・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 再発乳がん患者へのICT活用による自己管理支援プログラムの構築と有効性の検証
永江誠治・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 児童精神科における服薬アドヒアランス評価尺度の精度向上を目的とした質的研究
吉田浩二・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 原子力災害被災地における復興・帰還事業に係る情報発信と情報の受け止め方の検証
吉田浩二・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 原子力災害における要配慮者等に関する避難行動の指針およびソフトウェアの開発
吉田浩二・准教授	日本学術振興会	代表	若手研究(B) 放射線災害対応の教訓をもとにした放射線看護教育パッケージの開発と評価
佐々木規子・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) ブラダー・ウィリ症候群者の社会的適応を促進するための当事者プログラムの開発
永橋美幸・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 帝王切開術後の母親の授乳前後のオキシトシンの推移とその要因について
永橋美幸・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 妊婦の腹部を介した胎児へのタッチングと胎児愛着との関連～オキシトシンの推移から～
藤田和佳子・准教授	日本学術振興会	代表	若手研究 ザンビアにおける入院時胎児モニタリング異常波形と母体リスク因子の関連の解明
森藤香奈子・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 初等・中等教育における遺伝学を用いた命の学習プログラム開発と導入に向けた検討
森藤香奈子・准教授	日本学術振興会	代表	挑戦的研究(萌芽) ダウン症者のための認知機能評価尺度の開発と汎用化のための検討
中尾理恵子・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 近隣居住環境と住民の買物行動及び栄養摂取に関する調査：フードデザート観点から」
中尾理恵子・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 斜面市街地に暮らす住民のレジリエンスと認知症予防の地域づくり

川崎涼子・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 結核等の健康課題をもつ刑事施設被収容者等の包括的継続健康生活支援
川崎涼子・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 女性外国人技能実習生のリプロダクティブヘルスニーズに対する支援の構築
田中準一・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 脳卒中患者に対する環境調整介入によるせん妄予防効果の検証
大山祐介・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) クリティカルケア看護領域におけるcomfortケアモデル構築のための基礎的研究
浜崎美和・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) 関節リウマチ患者の口腔ケアの現状および介入効果の多角的検討
辻 麻由美・助教	日本学術振興会	代表	挑戦的研究(萌芽) 介護老人保健施設で起こる介護事故の実態解明
南嶋里佳・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) 在日外国人に対する減災教育プログラムの構築
本多直子・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 小児がん経験者の学校生活における自己開示のWebシステムによる支援の開発
宮崎あすか・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 妊娠期におけるビタミンD欠乏症とストレスレッグス症候群との関連
キット彩乃・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 1歳6か月児を持つ母親の育児不安と内的作業モデルの関連性

理学療法学専攻

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
沖田 実・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 挑戦的研究(萌芽)「障害高齢者に対する終末期リハビリテーションの真価－拘縮の新たな介入戦略の開発－」
神津 玲・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「間質性肺疾患患者の難治性咳嗽に対する咳嗽抑制理学療法プログラムの適用と効果検証」
神津 玲・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「間質性肺疾患におけるフレイルの意義と神経筋電気刺激療法による介入戦略」
小関弘展・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「骨微細構造と骨強度による不動性骨萎縮の病態解明と対策法の確立」
坂本淳哉・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「変形性膝関節症における慢性疼痛の予防戦略としての運動療法の確立に向けた実験的研究」
田中貴子・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「慢性閉塞性肺疾患の呼吸筋トレーニング介入戦略のための最大吸気筋力の代替指標の開発」
鶴崎俊哉・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「ハイハイ動作の変化からみた運動学習の特徴は幼児期の能力に影響するか」

平瀬達哉・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費若手研究「高齢者の慢性疼痛対策としての予防重視型介入戦略の開発とその効果検証」
本田祐一郎・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 若手研究「筋性拘縮の発生機序に関わる分子メカニズムの探索と理学療法的戦略の開発」
本田祐一郎・助教	一般社団法人日本物理療学会	代表	一般社団法人日本物理療学会研究助成「筋性拘縮の進行に対するベルト電極式骨格筋電気刺激法の効果検証」

作業療法学専攻

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
村田 潤・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C)「手指感覚トレーニングに伴う脳皮質活性の変化と手指血流応答の関連性」
東 登志夫・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C)「シルバーカーから歩行車への変更が要介護高齢者の身体活動量に及ぼす効果」
東 登志夫・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C)「プリズム順応が360° 水平空間における音源定位(多方向性注意)に与える効果検証」
東 登志夫・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C)「VRによる視覚誘導性運動錯覚を用いた上肢機能訓練システムの開発と有用性の検討」
田中悟郎・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C)「精神障害者ピアサポーター養成プログラムの包括的な評価研究」
田中悟郎・教授	文部科学省	代表	学校卒業後における障害者の学びの支援に関する実践研究事業「障害者の生涯学習活動への地域包括的支援」
東嶋美佐子・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B)「数理モデルからの知識の転移と学習およびその医工学応用」
東嶋美佐子・教授	東アジア・アセアン経済研究センター	分担	研究助成金「日本の口腔嚥下ケアのインドネシアへの技術移転に関する基礎的研究」
岩永竜一郎・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C)発達障害児支援のための簡易版発達評価・支援ツールの開発
岩永竜一郎・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B)自閉スペクトラム症者の感覚処理障害の認知神経基盤に基づく客観的分類
岩永竜一郎・教授	厚生労働省	代表	令和2年度障害者総合福祉推進事業 発達障害児者の感覚の問題に対する評価と支援の有用性の調査
佐藤克也・教授	日本医療研究開発機構(AMED)	代表	戦略推進部(難病研究課)難治性疾患実用化研究事業 診療に直結するエビデンス創出研究「プリオン病の早期診断基準の作成を目指した新たなエビデンス創出とその検証に用いる遺伝性プリオン病未発症例の臨床調査と画像・生体材料の収集」
佐藤克也・教授	日本医療研究開発機構(AMED)	分担	脳科学研究戦略推進プログラム「レビー小体型認知症(DLB)の病原性蛋白質 α シヌクレインの新規診断・治療効果判定法の開発」

佐藤克也・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C)「採取容易な検体を用いたクロイツフェルト・ヤコブ病早期診断法の確立」
佐藤克也・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C)「脳梗塞に対する細胞移植・再生医療における健常対側大脳半球の制御メカニズム解明」
佐藤克也・教授	日本学術振興会	0	基盤研究(C)「プリオン病の革新的な非侵襲的な診断法の開発」
佐藤克也・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金「領域別基盤研究分野における難病の医療水準の向上や患者のQOL向上に資する研究(20FC0201)」
佐藤克也・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(厚生科研費)「プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する調査研究」
徳永瑛子・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 若手研究「生後1週間内の行動と3歳時点での自閉スペクトラム症のリスクの関係」
徳永瑛子・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(C)「児童精神科における服薬アドヒアランス評価尺度の精度向上を目的とした質的研究」
森内剛史・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 若手研究「実践的な運動イメージ評価の確立に向けた多面的評価視点からの検討」